

J A F 選手強化の方針 2019

(公社)日本エアロビック連盟
選手強化委員会

□活動方針

- ◎シニア・ユース共に「男女シングル部門」「ミックスペア部門」を中心に強化をすすめる
- ◎ユース選手強化の機会拡大として、積極的に国際大会の派遣をすすめる
- ◎選手層の拡大を図るため、ジュニア選手の育成をすすめる

1. 強化方法

- (1) 国際大会の情勢把握のための情報収集と分析を行う。
日本選手の競技力を分析し、国際大会派遣の選考と効果的な戦略に役立てる。
(国際大会派遣基準に反映)
- (2) エアロビック世界大会（スズキワールドカップ）をはじめ、エアロビック世界選手権大会、年齢別エアロビック世界選手権大会等の国際大会におけるメダル獲得に向け、中長期的な視野で以下の事業をすすめる。
 - ①強化合宿/練習会の開催
 - ・ユース強化選手、ユース強化選手候補を中心に育成強化の一環として強化合宿や練習会を開催する。
 - ②ジュニア選手の育成
 - ・ジュニア期(10歳以下)の選手を育成するためにジュニア規定演技の普及を促進する。
 - ・規定演技による競技会の地域開催を勧めて行く。
 - ・ジュニア選手対象の練習会に対して委員会がサポートする。
 - ③競技力向上に関する各種情報提供
 - ・選手育成ガイドラインや指導者用の教材を提供する。
 - ・指導者向けの研修会において指導を委員会が務める。
 - ・選手育成の最新情報を情報誌、Web ページ等を通じて発信する。

2. 大会成績の目標

大会名	大会成績目標
エアロビック世界大会（日本） （スズキワールドカップ）	<ul style="list-style-type: none">・（シニア）複数種目でメダル獲得・（ユース）全種目で決勝進出、複数種目でメダル獲得

3. 強化選手及び強化選手候補の区分と選考基準

*強化選手と強化選手候補の選考基準は、以下の通りとする。

*対象期間は2019年1月より12月末までとする。但し、4月以降年齢により部門の変わる選手は3月末までとする。

年齢	区分	選考基準
17歳以上	ナショナル強化選手	JC2018 全国大会 ・シニア1 男女シングル1位、2位
	ナショナル強化選手候補	1. JC2018 全国大会 ・シニア1 男女シングル3位 ・シニア1 ミックスペア1位 2. 2019年4月からシニアに移行する上記大会のユース2強化選手 3. 上記以外のJAF選手強化委員による推薦選手
11歳～16歳	ユース強化選手	1. JC2018 全国大会 ・ユース2 男女シングル1位～3位 ・ユース1 男女シングル1位～3位 2. JOC2019 全国大会 ・ユース2 男女シングル1位～3位 ・ユース1 男女シングル1位～3位 3. 2019年4月からユース2に移行する上記大会のユース1強化選手
	ユース強化選手候補	1. JC2018 全国大会 ・ユース2 男女シングル4位～6位 ・ユース1 男女シングル4位～6位 2. JOC2019 全国大会 ・ユース2 男女シングル4位～6位 ・ユース1 男女シングル4位～6位 ・ユース2 ミックスペア1位～2位 ・ユース1 ミックスペア1位～2位 3. 2019年4月からユース2に移行する上記大会のユース1強化選手候補 4. 上記以外のJAF選手強化委員による推薦選手
10歳以下	ジュニア強化選手	1. JOC2019 全国大会 ・原則としてジュニアトリオ部門10位以内で 2019年4月以降もジュニア部門の選手 2. その他各ブロックからの推薦選手 ※各ブロック3名程度

(スズキワールドカップへの派遣基準となる得点に満たない場合は、ナショナル強化選手・ナショナル強化選手候補には選出されない。)